



社協かなん

<http://kanansyakyo.kir.jp/>

河南町社協



第 107 号

令和 8 (2026) 年
7 月発行

えんわ ～縁が話ランチ はじめました～



※詳細は次のページにて！

社協会員会費 募集のお願い

社協の各事業は、
みなさまからの会費に
支えられ運営しています。
今年度もぜひみなさまのお力をお貸しください！

6・7月は「社協会員会費募集強化月間」として
みなさまにご協力をお願いしています。
使いみちなどの詳細は7ページをご覧ください。

一般会員

（社協事業に参加・協力して
くださる個人の方や世帯など）

1口 200円
（何口でも結構です）

特別会員

（社協を支援してくださる
個人の方や法人など）

1口 1,000円
（何口でも結構です）

組織構成会員

（社会福祉に関する活動を行って
いる各種団体・機関・事業者など）

年額 5,000円



社会福祉法人
河南町社会福祉協議会 広報部会

〒585-0014
大阪府南河内郡河南町大字白木1359番地の6（河南町役場内）
TEL (0721) 93-6299 / FAX (0721) 93-5299

えんわ 縁が話ランチとは？

えんわ
縁が話ランチとは、子育て世代から高齢者まで、みんなで一緒に昼食を食べながら、楽しくおしゃべりをし合える、憩いの場です！

11:30～13:30 というお昼の時間ですが、早めにお家で食事をして来ていただいても大丈夫です。
おひとりさま大歓迎です。ゆったりとお話したりして過ごしましょう。ちょっと気になること、ちょっと聞きたいこと、この「ちょっと」をお話してみませんか。

なんでもお話できる、相談できる「縁が話ランチ」!! 皆さんのお越しをお待ちしております。

日 時 毎月：第3水曜日、
第4水曜日(祝日は開催なし)
時 間 11:30～13:30
時間内は社会福祉協議会職員が
常駐しています！
場 所 大宝ひろば(大宝1-29-1)
参加費 無料(申込不要、出入自由)
持ち物 お好きなランチ、飲み物、
スリッパ



災害ボランティア事前登録募集中！



町内外で大規模な災害発生時に、迅速かつ効果的な救援活動が行えることを目的として、災害ボランティア事前登録を随時募集しています！

活動へのご参加は、ご都合のつく際のみで差し支えありません。また、活動内容については力仕事だけではなく、お一人暮らし高齢者宅にお伺いする際の話し相手や、家具の拭き掃除や片付けなど、さまざまなものがあります。

地震や大雨をはじめとした災害は、いつ起こるかわかりません。平時からの備えの一環として、この機会にご登録をお願いします！

ご登録はこちらの QR コードを読み込んでください➡



▲災害ボランティア
事前登録

あなたの暮らしのお困りごと、ご相談ください

あなたが毎日の生活の中で困っていることや悩んでいることはありませんか？

社会福祉協議会では下記のようなさまざまな事業を行っています。

悩み例



- 悩んでいるけど、どこに相談すれば良いのかわからない…
- 人間関係に悩んでいる
- 生活が苦しい…生活に困っている
- 漠然と不安…

そんなときは

ひとりで悩まず、一緒に考えましょう

心配ごと相談

身近な悩みごと、生活、家庭問題や福祉に関する幅広い相談をお受けしています。相談は無料です。
この事業は共同募金配分金の一部をあてています

悩み例



- 食事作りに困っている…
- 一人暮らしで不安…安否確認してほしい

そんなときは

在宅給食サービス事業

食事づくりが困難なひとり暮らしなどの高齢者や重度の障がい者の方に対して、地区福祉委員会やボランティアの協力により、月曜～金曜日(祝日を除く)までの週5日の昼食を提供するとともに、定期的な訪問による安否確認などを行っています。

▶**利用料** 1食あたり500円

※申込は下記の河南町高齢障がい福祉課で、社協はお弁当の配達や安否確認、集金などを行っています。

▶**申込先** 河南町高齢障がい福祉課
TEL 93-2500(内線121・122)

悩み例



- 自立した生活を送りたい…
- 福祉サービスの利用手続きなどお手伝いしてほしい

そんなときは

日常生活自立支援事業

住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう、福祉サービスの利用手続きの援助や代行、日常的な金銭管理などの支援をおこなっています。まずはお気軽にご相談ください。

▶**対象者** 認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分な方

▶**利用料** 訪問1回につき利用料が必要
※収入によって異なります

そんなときは

福祉のなんでも相談窓口

いきいきネット相談支援センター

介護や子育てなど、さまざまな悩みを抱えている方のあらゆる相談にコミュニティソーシャルワーカー(※CSW)という相談員が応じます。一人ひとりに合った福祉サービスの紹介や各種専門機関や地域の方々とのつながりを持ちながら、問題解決を進めていきます。

訪問相談、電話相談など行っています。

※CSW…地域における見守り・発見・相談からサービスへのつなぎの役割を担う福祉のなんでも相談員のこと

悩み例



- 介護保険が認定されるまで車イスを使いたい
- 旅行に行くときに車イスを使いたい
- 骨折した…車イスを使いたい

そんなときは

車イス貸し出し

車イスが必要な方に、短期的な貸し出しをしています。

▶**対象者** 町内に居住されている方

▶**申込方法** 社会福祉協議会窓口で申込書に記入
※申込書は河南町社協のホームページからもダウンロードできます。

▶**貸出期間** 原則1ヶ月以内

この事業は共同募金配分金の一部をあてています

悩み例



- 昔のご近所同士の助け合いのような、ちょっとした困りごとのお手伝いをしてほしいなあ…

そんなときは

ラクチンライフサポート事業

簡単な家事援助・買い物代行・通院同行・ゴミ出し・蛍光灯の交換・外出支援(通院、買い物等)などのちょっとしたお困りごとをサポート(協力会員)が有料でお手伝いします。

職員が訪問し、お困りごとをお伺いいたしますのでお気軽にご相談ください。

▶**利用料** 30分あたり500円

※入会費が別途必要です。社協会員の場合、非会員の場合によって金額が異なります。



ちょっとしたことならお手伝いできるよ！
というサポーターさんも随時募集中です。
特に外出支援(通院、買い物等)のサポーター(運転ボランティア)を募集中です。

「いざ」というときに大切な地域のつながり

～小地域ネットワーク活動～

近年、気候変動の影響などもあり、災害が激甚化するとともに頻発するようになっていきます。河南町においても災害はいつ起こるかわかりません。「いざ」というときには日頃からのつながりがとても大切で、地域の支え合い・助け合い活動がますます必要とされています！河南町では、昭和60年代から旧小学校区を単位に**地区福祉委員会**が立ち上がり、地域での支え合い・助け合い活動を推進しています！

小地域ネットワーク活動

地区福祉委員会を中心としながら地域の高齢者、障がい(児)者および子育て中の親子などが地域で孤立することなく、安心して生活できるよう、保健・福祉・医療の関係者と住民とが協働してすすめる、見守り・援助活動です。

地区福祉委員会

地域住民やボランティアの参画により地域の高齢者、障がい(児)者および子育て中の親子などが地域で孤立することなく、安心して生活できるよう支え合い・助け合い活動を行っています。

いきいきサロン

地区ごとに高齢者や子育て中の親などを対象に、身近な会場で気軽に集える憩いの場として地区福祉委員会がさまざまな催しを企画し、実施しています。

石川地区福祉委員会

「げんきか～い石川」にて交通講習とウクレレ演奏会

令和8年度第1回目石川地区福祉委員会「げんきか～い石川」を一須賀老人会館にて開催させていただきました。今回は、4月から道路交通法が改正になり(自転車関連)私たちが日頃気をつけなければならない点など富田林警察署の方に来ていただき、講習を受けました。

その後はウクレレ演奏を中心とした「おはなちゃ～んず」の演奏と歌！水戸黄門に伏した後は、マツケンサンバ！そして汽車の窓から高らかにハンケチを振り、楽しい時間を過ごさせていただきました。石川地区の、79歳以上のみなさん！気楽に参加して楽しい時間を過ごしてみませんか？詳しくは、ボランティア・地区民生委員まで連絡してね！



河内地区福祉委員会

さくら坂2丁目地区 いきいきサロンを開催

令和8年3月にさくら坂地区集会所にて、さくら坂2丁目のいきいきサロンを開催しました。

今回は、「身体を楽しく動かしてからみんなで甘く美味しい物を食べよう！！」をポイントとした会をいたしました。

茶話会だけでも楽しいのですが、大人から子供まで集中して楽しく棒キャッチゲームをしてから、羽曳野や河南町の上河内にもある「フラワー」さん協力の元で、深みがあるおいしいケーキをいただきながらの茶話会となりました。

サロンに参加した方はもちろん、スタッフの皆さんも本当に素敵な笑顔での1日となりました。



中村地区福祉委員会

年度はじめ恒例の「ふれあい食事会」を開催

今年度、最初の恒例行事として「ふれあい食事会」を4月12日(日)に落語サークル「富福亭」(とんぷくてい)の方々をお迎えし、高齢者94名、ボランティア70名の参加をいただき、盛大に開催しました。

落語は2席の演目が披露され、途中に尺八の演奏による曲当てクイズもあり、普段は演芸場へ足を運ばないと聞けることが出来ない話術を堪能しました。皆さんの笑顔と笑い声が会場に満ち溢れる楽しい一時を過ごすことができました。



新しい貸出備品のおしらせ！

今回、新しい貸出備品として、「ころころダーツ」が入りました！こちらは、通常のダーツと違い、床に敷いたダーツシートにお手玉ボールを投げたり、転がしたりして、得点ゲームを楽しむものです。

シートの大きさはなんと、約185cm×185cmでとても大きく、インパクトのあるものになります！

いきいきサロンなどで、貸出をご希望の方は、お気軽に河南町社会福祉協議会までお問合せください。



大宝地区福祉委員会

第60回「いきいきサロン」を開催



令和8年2月15日(日)第60回「いきいきサロン」を開催しました。

第一部は「テナーサクソと語り」横尾将臣さんによる、テナーサクソの演奏と語りを聴かせていただきました。

「夜霧よ今夜も有難う」の演奏を聴きながら、思わず私が歌いたくなりました。その後のお話では、遺品整理をした時のエピソードを聞きながら、自分自身の終活として大変参考になりました。

第二部では「ベネチアからハンプルクへの音楽旅行」と題して田淵宏幸さんとそのお仲間の演奏、劇場に行かないと聴けないようなイタリアの音楽に触れさせていただきました。

最後は、お楽しみ抽選会を実施し、皆さん大いに楽しんでもらえたと思います。



白木地区福祉委員会

鈴美台1丁目地区 いきいきサロンを開催



令和7年11月30日(日)に、鈴美台1丁目集会所にて「秋のどきどき・うきうき抽選会」を開催いたしました。同時に、住民皆様の防災意識を高める意味も考え、毎年町からの補助を受け購入している防災備品の展示も行いました。

抽選会はスピード三角くじで行い、お食事券・お米・家庭雑貨等の景品を持ち帰りいただき、飲み物・おつまみ等を用意し、時間のゆるす限り住民同士のおしゃべりに花がさきました。

ボランティアセンターだより

河南町ボランティアセンター TEL0721-93-6299 所在地：河南町大字白木1359-6 河南町役場3階 32番窓口

ボランティアセンターでは、ボランティア連絡会と共催で、ボランティアに関する相談や情報交換を行う場として、毎月第2木曜日(8月を除く)の午前10時～正午、かなんぴあ2階ボランティアルームにて「ボランティアサロン」を行っています。サロンでの作品づくりやおしゃべりを通して、地域での交流を深め、ボランティアをはじめるきっかけにしませんか？ご参加お待ちしております。



▶ボランティアサロン今後の予定

令和8年	7月	モールでお花作り
	9月	古布でのコースター
	10月	お菓子作り
	11月	折り紙を使ったポチ袋
令和9年	12月	干支ストラップ(未)
	1月	お地蔵さん作り
	2月	茶話会
	3月	リクエストの作品

※予定が変更になる可能性があります。
役場発行の町広報かなんをご覧ください。

ボランティア体験プログラム2026

今年は9団体にて実施！

今年こそ、この機会にボランティアをはじめませんか？

皆様のご参加をお待ちしております！

詳しくは町広報かなん8月号をご覧ください。右記の二次元コードを読み取ってください。

二次元コード ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶



▲内容



▲申込

① ボランティアサロン部会

〈社会人以上〉

内容	毎月2回ボランティアルームにて、おしゃべりをしたり、作品づくりをしながら、地域の皆さんと交流を深めませんか。
オリエンテーション	日時：9月7日(月)、11月9日(月) いずれも10:00～12:00
日時	9月10日(木)、11月12日(木) いずれも9:30～12:00 ※それぞれの月の体験に対して、上記のオリエンテーションへの参加が必要です。

② 喫茶ボランティア オリーブ

〈中学生以上〉

内容	高齢者施設あんりにて喫茶、ゆうりにて認知症カフェのお手伝いをしております。
日時	ゆうり：8月5日(水) 13:30～16:00 あんり：8月16日(日) 13:30～15:00

③ 傾聴ボランティア ロバの耳

〈高校生以上〉

内容	傾聴への入門に、まずは私たちと一緒に傾聴について勉強をしてみませんか？
日時	10月9日(金) 10:00～12:00

④ 喫茶ボランティア ひまわり

〈中学生以上〉

内容	軽費老人ホーム河南荘にて、喫茶ボランティアを行っています。どなたでもお気軽にご参加お待ちしております。
日時	8月19日(水)、8月26日(水) いずれも13:15～16:00頃

⑤ 絵手紙ボランティア ミモザ

〈大・専門学生以上〉

内容	「へたでいい、へたがいい」をモットーに絵手紙を学んでもらいます。絵手紙を渡す相手を想い、心温まるひとときを体験してみませんか。
日時	9月14日(月) 13:00～15:30

⑥ 環境ボランティア ささゆり

〈小学生以上〉

内容	町内の道路及び公園などのゴミ拾いを行います。町内の環境美化活動として、まずは体験してみませんか。
日時	10月11日(日)、11月15日(日) いずれも10:00～12:00

⑦ かなんおはなし会 どんぐりころころ

〈小学生以上〉

内容	子どもたちへの絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどを通して、楽しみやうれしさを共有しませんか。
オリエンテーション	日時：8月3日(月) 10:00～12:00頃まで
日時	オリエンテーション参加後 ①としょかんおはなし会(図書館) 8月8日(土) 14:00～14:30 ②おやこえんおはなし会(かなんぴあ) 8月21日(金) 10:30～11:00

⑧ 地域食堂 健やかめぐり舎

〈小学生以上〉

内容	河南町のお野菜たっぷり定食をみんなで食べる地域食堂を開催し、ごはんをきっかけに楽しく多世代交流できる場をつくっています。
日時	8月10日(月) 17:00～19:00 9月26日(土)、10月31日(土)、11月28日(土) いずれも12:00～14:00

⑨ 子ども食堂 みんなのごはんやでー

〈中学生以上〉

内容	調理や配膳、イベント(農業体験、もの作り等)のサポートを体験していただけます。子ども食堂と一緒に活動しませんか。
日時	8月23日(日)、9月13日(日)、10月25日(日) いずれも10:00～14:30

みなさまからの会費や募金で河南町の地域福祉が支えられています

～河南町社会福祉協議会が募る会費や募金の違い～



河南町社会福祉協議会(以下、社協)では、ふ(普段の)く(暮らしの)し(幸せ)のまちづくりを推進するため、地域の皆様のご協力により各会費や募金を募っています。その内容や使いみち、募集期間についてご紹介します。みなさまのご支援・ご協力のほど、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

社協 会員会費

【強化月間6月～7月】



社協の会員制度は、①すべての人が河南町に住んでよかったと思える、安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めるための財源の確保・補強を図る②一人ひとりが地域福祉を自らの活動として受け止め、参加・参画していただくという2つの意味をもった制度です。

会員会費はどうして必要？

社協の主体性を発揮し、地域の声を事業に反映するため、会費や寄付金などにより、自主財源を十分に確保する必要があります。

会員会費は何に使われている？

- 社協の地域に密着した事業(町内の方へ短期的に車イスの貸し出しや身近な悩みごと・生活・家庭問題や福祉に関する幅広い相談を受ける相談事業、地域福祉活動に重要なボランティア活動の支援など)
- 5つの地区福祉委員会による住民同士の支え合い活動

会費の種類	金 額
一般会費(1口)	200円
特別会費(1口)	1,000円

会員会費還元のしくみ

会費の種類	口数	河南町社会福祉協議会	石川地区福祉委員会 白木地区福祉委員会 河内地区福祉委員会 中村地区福祉委員会 大宝地区福祉委員会
一般会費	(例) 1口	100 100	
	(例) 2口	100 100	100 100
	(例) 3口以上	100 100	100 100 100 100
特別会費		40% 千円 60% 1000	

日本赤十字社 活動資金



【強化月間5月～6月】

日本赤十字社大阪府支部
河南町分区
(河南町社会福祉協議会が運営)

日本赤十字社の活動は、会費や寄付を合わせた活動資金で支えられています。

活動資金は、災害救護活動などの人道的活動に活用されています。

▶使いみち例

【災害時】医療支援・こころのケア・毛布などの救援物資の配布 など

【平時】救急法の講習普及、ボランティアや青少年赤十字の育成 など

赤い羽根共同募金



【募金実施期間10月～12月】

大阪府共同募金会 河南地区募金会
(河南町社会福祉協議会が運営)

赤い羽根共同募金は、翌年度に大阪府共同募金会から約90%は町内の地域福祉活動へ、残りは府下社会福祉施設等や災害準備金に活用されています。

▶町内での使いみち

- ボランティア講座などのボランティアセンター事業
- 町内の福祉団体(5つの地区福祉委員会、ボランティア連絡会、介護者(家族)の会)の活動
- 小中学校での福祉教育
- 災害時の物資の備蓄 など

歳末たすけあい募金

【募金実施期間12月】

歳末たすけあい募金は、町内の企業や団体等よりご協力いただいています。

▶使いみち

- 町内の福祉団体(5つの地区福祉委員会、身体障がい者福祉協会、母子寡婦福祉会)の活動
- 2月開催のふれあい映画会
- 生活困窮者世帯への支援 など

令和7年度 赤い羽根・ 物価高騰下のいのちをつなぐ 支え合いキャンペーン助成

報告とお礼

「令和7年度赤い羽根・物価高騰下のいのちをつなぐ支え合いキャンペーン助成」により、冷蔵庫と食料品応援セット等を購入させて頂きました。

冷蔵庫については、食材寄付があった際、分配まで冷蔵保管することで、食材の傷みを防ぎ、お渡しすることが出来るようになりました。応援セットについては、生活困窮者からの相談対応時にお渡しすることで緊急的支援を行うことが出来ました。



町内の福祉活動は、
みなさまの善意によって
支えられています



社協へのご寄付は、2種類あります。これらのご寄付は、町内における福祉活動の貴重な財源となっています。みなさまのご支援・ご協力のほど、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

▶寄付

社協では、金銭や物品のご寄付(粗供養の志などを含む)を受け付けています。いただいたご寄付は、社協が実施する事業(社会福祉事業全般)に活用させていただいています。ご芳名は、下記「社協にご寄付」のとおりです。

▶善意銀行

みなさまの善意に基づく金銭や物品をお預かりし必要とされる方々へ配分する仕組みを銀行の機能になぞらえて、「善意銀行」と呼んでいます。

いただいたご寄付は、善意銀行運営委員会の意見を聴き、必要とされている方や福祉事業等へ配分し、福祉のまちづくりに活用させていただいています。

社協かなんは7月・10月・3月の年3回発行しています。次回は10月1日発行予定です。



この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金の一部をあてて発行しています。

梶本	仲谷	廣野	松田	武本	吉田	石垣	久保	竹川	吉年	奥田	泉井
利紀	安夫	貴久	吉行	節男	正夫	静香	共生	好栄	哲也	裕美	葉子
(一須賀)	(大ヶ塚)	(弘川)	(寺田)	(北加納)	(東山)	(北加納)	(山城)	(北加納)	(中山)	(東山)	(東山)

▼おことわり

ご寄付をいただいた方々のお名前を掲載し謝意を表しておりますが、ご理解をいただきました方々のみ掲載とさせていただきます。

石川こども園
衣服・紙オムツ・生活用品
匿名
子育てサークル きらきらぼん
服・おもちゃ・ベビーカー

毛布 5枚

令和8年5月31日現在

▼期間 令和8年2月1日～

社協では、金銭や物品のご寄付(粗供養の志などを含む)を受け付けています。次の方々から社会福祉に役立ててほしいと、ご寄付をいただきまして、いただいたご寄付は、社協が実施する事業(社会福祉事業全般)に活用させていただいています。ご厚意に深く感謝申し上げます。(敬称略)

《物品寄付》

社会福祉法人 カナン

野村	田中	谷中	和田	松田	村元	森元	小寺	奥野	白谷
吉則	清隆	しず子	隆行	充代	良光	信也	正人	淳一	安弘
(一須賀)	(大ヶ塚)	(寛弘寺)	(寛弘寺)	(東山)	(山城)	(中山)	(豊能町)	(一須賀)	(大ヶ塚)



社協にご寄付